函館市ヤングケアラーに関する実態調査結果【概要版】

1 調査目的

函館市内のヤングケアラーの実態を把握し,支援策を検討するための基礎資料とすることを 目的とする。

2 調査の概要について

(1)調査対象・回答状況

調査対象	調査対象者数	回答者数	回答率
市立小学5年生の児童	1, 491 人	508 人	34. 1%
市立中学2年生の生徒	1,523 人	538 人	35. 3%
函館市内に住民登録ある高校2年生	1,945 人	326 人	16. 8%
相当(H18.4.2~H19.4.1生)			

(2) 実施時期

· 令和5年9月27日(水)~令和5年10月16日(月)

(3)調査方法

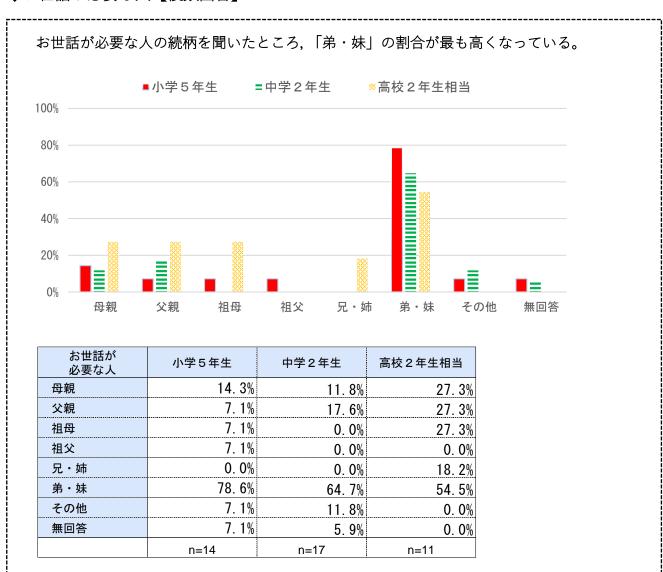
- ・無記名によるアンケート方式
- ・小・中学生は各学校を通じて調査依頼文を配布
- ・ 高校 2 年生相当は郵送による配布
- ・インターネット上のアンケートフォームにて回答を受付
- ・データ取得後,表計算ソフトで集計

◆自分がお世話をしている家族の有無

「自分がお世話をしている家族がいる」と回答した人の割合は、小学5年生は2.8%、中学 2年生は3.2%, 高校2年生相当は3.4%となっている。 小学5年生(n=508) 中学2年生(n=538) 高校2年生相当 (n=326) いる いる いる 2.8% 3.2% 3.4% なったない VATEVA くいない 97.2% 96.8% 96.6%

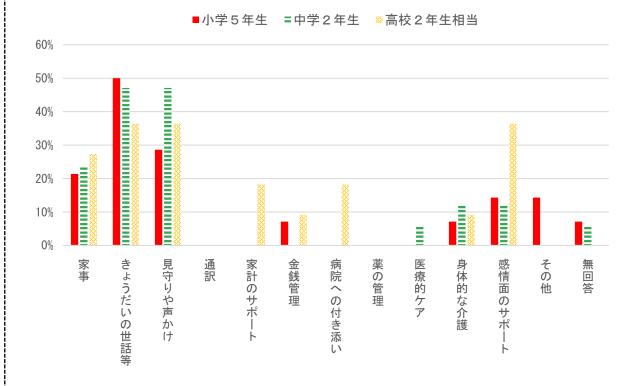
※以下,「自分がお世話をしている家族がいる」人の回答

◆お世話が必要な人【複数回答】



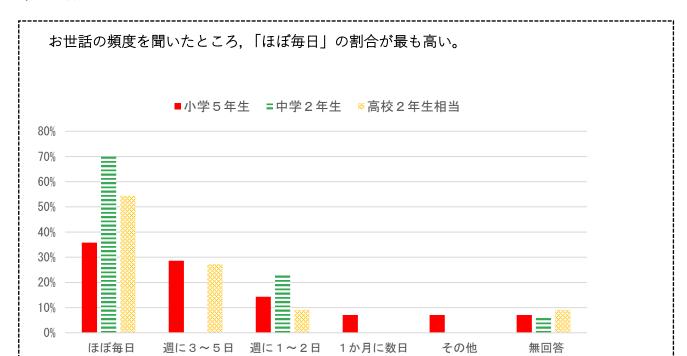
◆担っている役割【複数回答】

担っている役割を聞いたところ,「きょうだいの世話や保育所等への送迎など」「見守りや 声かけ」の割合が高い。一方高校2年生相当では「家計のサポート(アルバイトや労働等)」 「病院への付き添い」なども担っている。



担っている役割 小学5年生 中学2年生 高校2年生相当 家事(食事の準備や掃除,洗濯,買い物) 21.4% 23.5% 27.3% きょうだいの世話や保育所等への送迎など 50.0% 47.1% 36.4% 見守りや声かけ $28.\;6\%$ 47.1% 36.4% 0.0% 通訳 (日本語や手話など) 0.0% 0.0% 家計のサポート (アルバイトや労働等) 0.0% 18.2% 金銭管理 7.1% 0.0% 9.1% 0.0% 病院への付き添い 0.0% 18.2% 0.0% 薬の管理(薬を小分けにしたり,渡したりするなど) 0.0% 0.0% 医療的ケア (たんの吸引や経管栄養の管理など) 5.9% 0.0% 7.1% 身体的な介護 (入浴やトイレのお世話など) 11.8% 9.1% 感情面のサポート (話し相手になるなど) 14.3% 11.8% 36.4% その他 14.3% 0.0% 0.0% 無回答 7.1% 5.9% 0.0% n=14 n=17 n=11

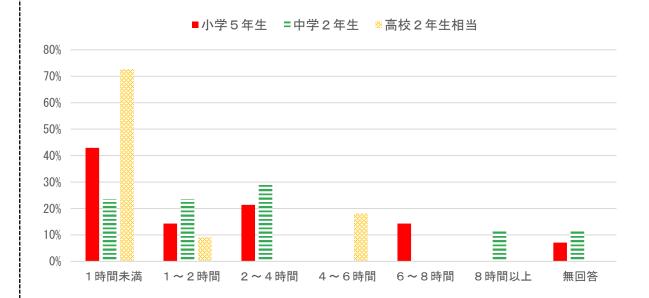
◆お世話の頻度



頻度	小学5年生	中学2年生	高校2年生相当
ほぼ毎日	35. 8%	70. 6%	54. 5%
週に3~5日	28. 6%	0.0%	27. 3%
週に1~2日	14. 3%	23. 5%	9. 1%
1か月に数日	7. 1%	0.0%	0. 0%
その他	7. 1%	0.0%	0.0%
無回答	7. 1%	5. 9%	9. 1%
	n=14	n=17	n=11

◆お世話の時間(平日)

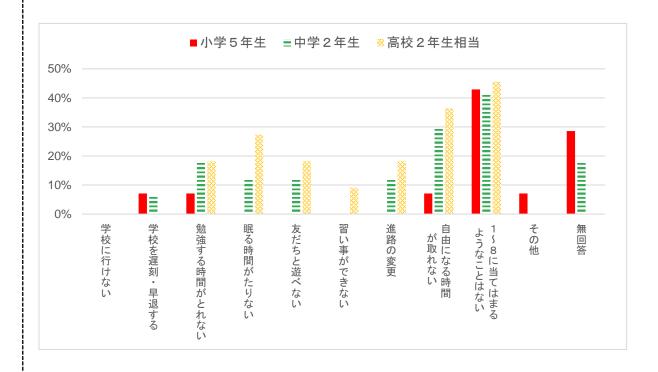
お世話の時間を聞いたところ,概ね「1時間未満」の割合が高いが,「6~8時間」「8時間以上」と回答した人もいる。



時間	小学5年生	中学2年生	高校 2 年生相当
1 時間未満	42.9%	23. 5%	72. 7%
1~2時間	14. 3%	23. 5%	9. 1%
2~4時間	21. 4%	29. 4%	0.0%
4~6時間	0.0%	0.0%	18. 2%
6~8時間	14. 3%	0.0%	0.0%
8時間以上	0.0%	11. 8%	0.0%
無回答	7. 1%	11. 8%	0.0%
	n=14	n=17	n=11

◆お世話に伴う生活への影響【複数回答】

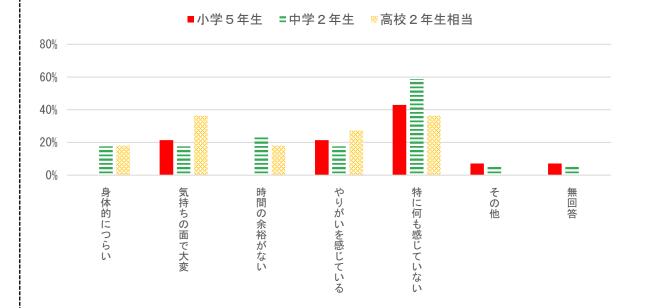
お世話に伴う生活への影響を聞いたところ、「 $1\sim8$ に当てはまるようなことがほとんどない」の割合が高いものの、「自由になる時間がとれない」など何らかの制約を受けている。



生活への影響	小学5年生	中学2年生	高校 2 年生相当
1 学校に行きたくても行けない	0.0%	0.0%	0.0%
2 学校を遅刻・早退してしまう	7. 1%	5. 9%	0.0%
3 勉強する時間がとれない	7. 1%	17. 6%	18. 2%
4 眠る時間がたりない	0.0%	11. 8%	27. 3%
5 友だちと遊べないことがある	0.0%	11. 8%	18. 2%
6 習い事が思うようにできない	0. 0%	0.0%	9. 1%
7 進路の変更について考えざるを得ない	0.0%	11. 8%	18. 2%
8 自分の自由になる時間が取れない	7. 1%	29. 4%	36.4%
1~8に当てはまるようなことはほとんどない	42.9%	41. 2%	45.5%
その他	7. 1%	0.0%	0.0%
無回答	28. 6%	17. 6%	0.0%
	n=14	n=17	n=11

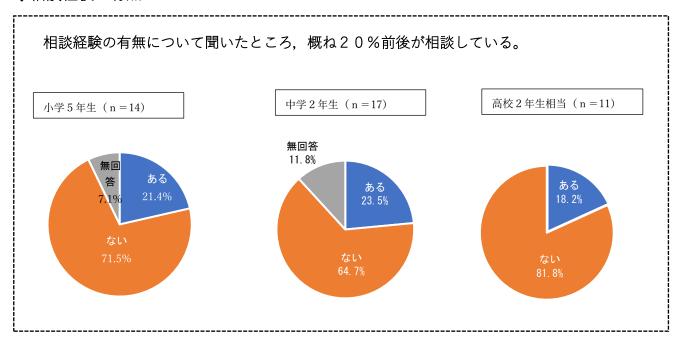
◆お世話することについて感じていること【複数回答】

お世話の大変さについて聞いたところ,「特に何も感じていない」の割合が高いものの,「気持ちの面で大変」「時間の余裕がない」「身体的につらい」と回答している人もいる。



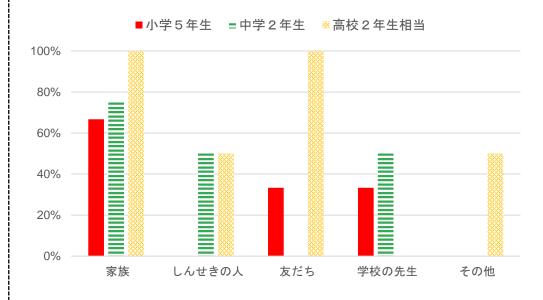
大変なこと	小学5年生	中学2年生	高校 2 年生相当
身体的につらい	0.0%	17. 6%	18. 2%
気持ちの面で大変	21. 4%	17. 6%	36. 4%
時間の余裕がない	0.0%	23. 5%	18. 2%
やりがいを感じている	21. 4%	17. 6%	27. 3%
特に何も感じていない	42. 9%	58.8%	36. 4%
その他	7. 1%	5. 9%	0.0%
無回答	7. 1%	5. 9%	0.0%
	n=14	n=17	n=11

◆相談経験の有無



◆相談した相手【複数回答】

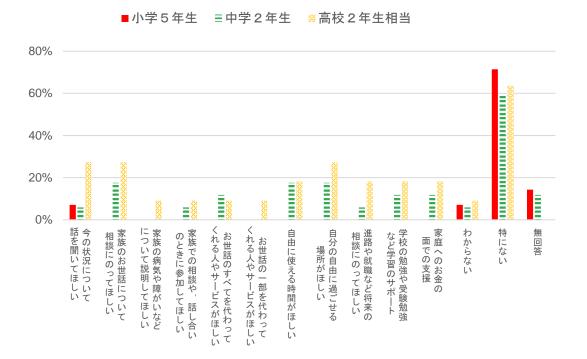
前問の中で「相談経験がある」と回答した人に、相談した相手を聞いたところ、「家族」の割合が高くなっている。小学5年生・中学2年生は比較的「学校の先生(保健室の先生以外)」の割合が高くなっているが、高校2年生相当では「友だち」と回答した割合が高い。



相談した相手	小学5年生	中学2年生	高校 2 年生相当
家族(父、母、祖父、祖母、きょうだい)	66. 7%	75. 0%	100.0%
しんせきの人 (おじ, おばなど)	0.0%	50.0%	50.0%
友だち	33. 3%	0.0%	100.0%
学校の先生(保健室の先生以外)	33. 3%	50.0%	0.0%
その他	0.0%	0.0%	50.0%
	n=3	n=4	n=2

◆学校や大人に支援してほしいこと【複数回答】

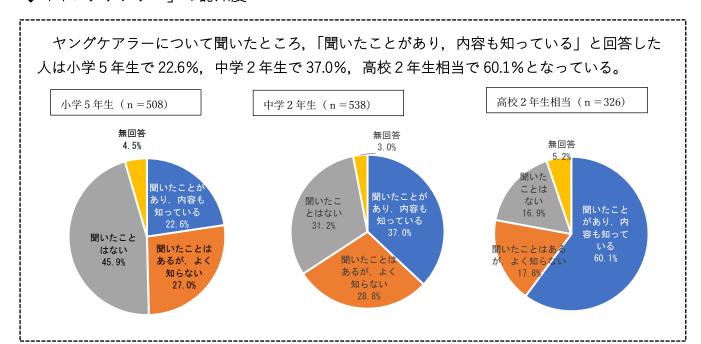
学校や大人に支援してほしいことを聞いたところ,「特にない」の割合が最も高いが, 小学5年生は「自分の今の状況について話を聞いてほしい」,中学2年生・高校2年生相当 では「家族のお世話について相談にのってほしい」「自分の自由に過ごせる場所がほしい」 など多岐にわたっている。



支援してほしいこと 小学5年生 中学2年生 高校2年生相当 自分の今の状況について話を聞いてほしい 7.1% 5.9% 27.3% 家族のお世話について相談にのってほしい 0.0% 17.6% 27.3% 家族の病気や障がい、お世話の仕方などについて 0.0% わかりやすく説明してほしい 0.0% 9.1% 0.0% 家族での相談や、話し合いのときに一緒に参加してほしい 5.9% 9.1% 自分が行っているお世話のすべてを代わってくれる人や 0.0% サービスがほしい 11.8% 9.1% 自分が行っているお世話の一部を代わってくれる人や 0.0% サービスがほしい 0.0% 9.1% 自由に使える時間がほしい 0.0% 17.6% 18.2% 自分の自由に過ごせる場所がほしい 0.0% 17.6% 27.3% 進路や就職など将来の相談にのってほしい 0.0% 5.9% 18.2% 学校の勉強や受験勉強など学習のサポート 0.0% 11.8% 18.2% 0.0% 家庭へのお金の面での支援 11.8% 18.2% わからない 7. 1% 5.9% 9.1% 特にない 71.4% 58.8% 63.6% 無回答 14.3% 11.8% 0.0% n=14 n=11 n=17

※以下,回答者全員

◆「ヤングケアラー」の認知度



※以下、中学2年生・高校2年生相当の回答者全員

◆「ヤングケアラー」を知ったきっかけ【複数回答】

